

出力情報名 (出力情報コード)		出港前報告 (ハウスB/L) 一覧照会情報 (SAS128)																		
項番	欄	項目名	属性	桁	線1	線2	区分									コード	出力条件/形式			
							照会区分「E」			照会区分「F」			照会区分「G」							
1		出力共通項目	an	398			M				M				M					メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・マスターB/L番号 35桁
2		処理結果コード	an	75			M				M				M				処理結果コード	システムで判定された処理結果コードを出力
3		照会区分	an	1			M				M				M					入力された照会区分を出力
4		マスターB/L番号	an	35			M				M				M					入力されたマスターB/L番号を出力
5		船舶コード	an	9			M				M				M				コールサイン	(1) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われている場合は、マスターB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船舶コードを出力 (2) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われていない場合は、1欄目のハウスB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船舶コードを出力
6		航海番号	an	10			M				M				M					(1) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われている場合は、マスターB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている航海番号を出力 (2) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われていない場合は、1欄目のハウスB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている航海番号を出力
7		船会社コード	an	4			M				M				M					(1) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われている場合は、マスターB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船会社コードを出力 (2) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われていない場合は、1欄目のハウスB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船会社コードを出力
8		船積港コード	an	5			M				M				M				国連LOCODE	(1) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われている場合は、マスターB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船積港コードを出力 (2) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われていない場合は、1欄目のハウスB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船積港コードを出力
9		船積港枝番	an	1					C				C				C			(1) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われている場合は、マスターB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船積港枝番を出力 (2) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われていない場合は、1欄目のハウスB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船積港枝番を出力
10		船卸港コード	an	5			M				M				M				国連LOCODE	(1) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われている場合は、マスターB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船卸港コードを出力 (2) マスターB/L番号に対してAMR業務等が行われていない場合は、1欄目のハウスB/L番号に対して出港前報告情報DBに登録されている船卸港コードを出力
11		船卸港枝番	an	1					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている船卸港枝番を出力
12		出港予定年月日 (マスターB/L)	n	8					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている出港予定年月日 (AMR業務等で入力された出港予定年月日) を出力
13		出港予定時分 (マスターB/L)	n	4					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている出港予定時分 (AMR業務等で入力された出港予定時分) を出力
14		出港年月日 (マスターB/L)	n	8					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている出港年月日 (ATD業務で入力された出港年月日) を出力
15		出港時分 (マスターB/L)	n	4					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている出港時分 (ATD業務等で入力された出港時分) を出力
16		入港予定日 (マスターB/L)	n	8					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている入港予定年月日を出力
17		出港前報告年月日 (マスターB/L)	n	8					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている出港前報告年月日を出力
18		出港前報告時分 (マスターB/L)	n	4					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている出港前報告時分を出力
19		不一致識別 (マスターB/L未登録)	an	1					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されているマスターB/L未登録の旨を出力 M: AMR業務等未済、AHR業務等済
20		不一致識別 (船舶情報不一致)	an	1					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている船舶情報不一致の旨を出力 S: マスターB/LとハウスB/Lの船舶情報が異なる
21		不一致識別 (報告期限超過) (マスターB/L)	an	1					C				C				C			マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されている報告期限超過の旨を出力 T: 報告期限超過

出力情報名 (出力情報コード)		出港前報告 (ハウスB/L) 一覧照会情報 (SAS128)															
項番	欄	項目名	属性	桁	繰1	繰2	区分									コード	出力条件/形式
							照会区分「E」			照会区分「F」			照会区分「G」				
22		事前通知コード (オーシャン (マスターB/L))	an	3			C			C			C				マスターB/L番号に対し、出港前報告情報DBに登録されているリスク分析結果の事前通知コードを出力
23	100	ハウスB/L番号	an	35			M			M			M				出港前報告情報DBに登録されているハウスB/L番号を昇順で出力
24	*	出港日時報告済識別	an	1			C			M			C				出港前報告情報DBに登録されている出港日時報告済識別を出力 Y: 出港日時報告済
25	*	不一致識別 (報告期限超過)	an	1			C			M			C				出港前報告情報DBに登録されている報告期限超過の旨を出力 T: 報告期限超過
26	*	事前通知コード (ハウスB/L)	an	3			C			C			M				出港前報告情報DBに登録されているリスク分析結果の事前通知コードを出力
27	*	B/L番号変更種別	an	1			C			C			C				B/L業務が行われている場合は、出港前報告情報DBに登録されているB/L番号変更種別を出力 1: セパレート 2: コンバイン 3: スイッチ
28	*	B/L番号変更前後識別	an	1						M			M				B/L業務が行われている場合は、以下を出力 B: B/L業務により変更前B/Lである旨が登録されている A: B/L業務により変更後B/Lである旨が登録されている C: B/L業務により変更前B/Lであると同時に変更後B/Lである旨が登録されている